

土と岩 2000 No.48 目次概要 2月発行

1. 巻頭言-----中部地質調査業協会 理事長 橋井 智毅

2. 特集 中部圏のビッグプロジェクト

●中部国際空港の建設について-----中部国際空港株式会社
企画部空港計画課 課長 細川 泰廣

●第二名神高速道路における橋梁建設への取り組み

「JH四日市(工)木曾川橋・揖斐川橋他」

日本道路公団名古屋建設局

四日市工事事務所 所長 小松 秀樹

●東海環状自動車道の事業状況-----建設省中部地方建設局

岐阜国道工事事務所 所長 所 輝雄

3. 技術論文

●土中の溶質移動に関する可動・不動水モデルの適用とパラメータ
—評価 —————佐藤 健 他

●学校教育における原位置試験への取り組み

—スウェーデン式サウンディング自動貫入試験機の利用—

—————吉村 優治

●比抵抗映像法による二次元電気探査の実例-----安藤 貴史

●愛知県西部の耐震基盤層に関する1考察-----内園 立男
他

●切羽前方地山の評価について

切羽前方探査(TSP・トンネルHSP)実施事例-----鈴木 雅博

●兵庫県南部地震における埋立地内の液状化現象

—塚本 登士 他

●矢田川累層と高根山撓曲-----高取 亮一 他

●溶結凝灰岩における膨潤特性について-----永井 秀明 他

4. 技術ノート

- 地下水中のフッ素・ホウ素について-----柴田 秀道
- 長良川・杭瀬川堤防詳細点検の現場体験談-----上野 英樹
- 超音波の地盤工学的利用について-----西堀 高弘

5. 平成 11 年度技術研修会参加報告

- 平成 11 年度技術研修会を終えて-----藤井 紀之
- 研修会参加記(ダムに関して)-----楠本 和彦
- 技術研修会に参加して(第四紀火山の地質)-----舟橋 嘉浩
- 技術研修会に参加して(飛驒トンネル)-----栗本 貴生

6. コーヒーと水-----今井 勇

7. 47 号「土と岩」読者アンケート集計-----中村 俊彦

●中部国際空港の建設について

(1) 概要

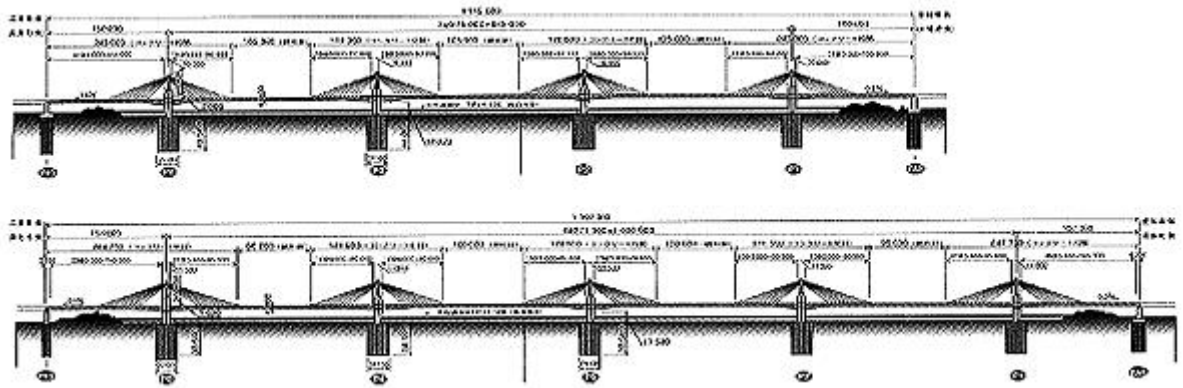
中部国際空港は、24時間運用可能な国際空港として、愛知県常滑沖に建設され、2005年2月20日に開港しました。中部国際空港の開港により、国内はもとより海外との航空ネットワークが充実し、日本の玄関として国際交流拠点の役割の一翼を担うことができるようになりました。又、地域の観光拠点としての知名度もアップしてきています。



中部国際空港は、名古屋都市部まで30～40分のアクセス環境にあり、シーバスなど多彩な交通手段を用いて東海各地へのアクセスも容易です。

これらの利便性を生かす事で、世界主要都市産業との近接性に富んでいる事から、次世代型の産業拠点としての活躍に大きな期待が持てます。

■木曾川橋・揖斐川橋一般図



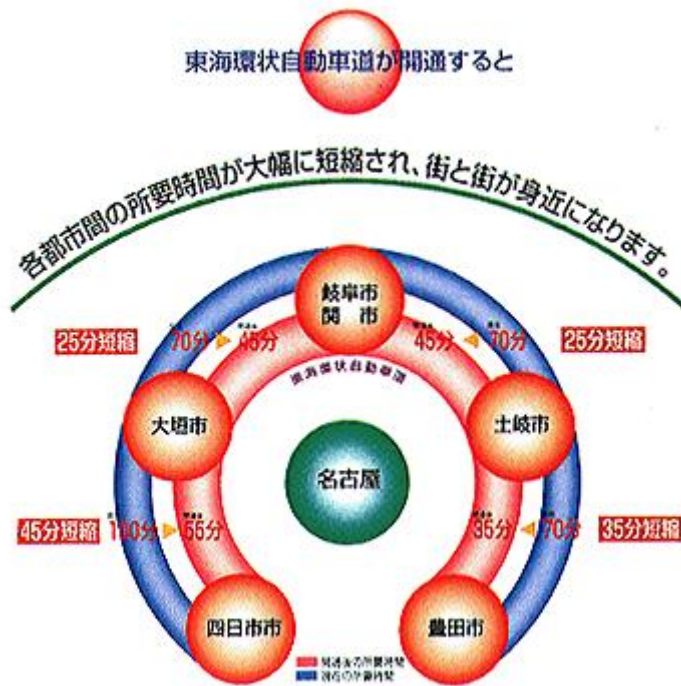
●東海環状自動車道の事業状況

建設省中部地方建設局 岐阜国道工事事務所 所長 所 輝雄

■全体図



■ 時間短縮効果



■ 美濃加茂 IC 付近の完成予想図



■ 美濃加茂 IC 付近の地質状況



■美濃加茂 IC 付近の地質層序

地質年代		地層名	記号	層相・その他
現世		盛土	B	人工的に形成された平坦地。土砂から成る。
新生代第四紀	沖積世	崖錐堆積層	dt	主に礫混り土砂～砂から成る未固結堆積物。斜面下方に分布する。
		沖積第二堆積層	Al ₂	山間の小さな谷沿いに分布する未固結堆積物。礫・砂・粘性土から成る。
		沖積第一堆積層	Al ₁	比較的広い谷沿いに堆積する礫・砂・粘性土から成る未固結堆積物。
	洪積世	山之上礫層	Yg	亜円礫～円礫を多く含む固結良好な礫層。調査地南東に広く分布している。
新生代第三紀	中新世	瑞浪層郡 凝灰岩	M(Tf)	多くは凝灰角礫岩中にレンズ条に分布する。所々で砂質な層相を示し、稀に火山岩礫を含む。
		凝灰角礫岩	M(Tb)	調査地全域にわたって広く分布する。礫は安山岩質火山岩からなる。全体にわたって、塊状無層理、割れ目は少ない。
中・古生代		美濃帯チャート	Ch	調査地東部で僅かに露頭する。黒色～暗灰色の層状チャート。